



講師

**富田 義人**

とみた よしひと

理学療法学科

【専門領域】

リハビリテーション科学・福祉工学

応用健康科学

生理人類学

老年医学

## 研究・実務の業績

1. 富田義人, 有馬和彦, 川尻真也, 辻本律, 金ヶ江光生, 水上諭, 岡部拓大, 山本直子, 大町いづみ, 中原和美, 西村貴孝, 安部恵代, 青柳潔: 地域在宅高齢者における転倒恐怖感と日常生活活動との関連.日本公衆衛生学会雑誌,66巻7号 p.341-347,2019年07月
2. Yoshihito Tomita, Kazuhiko Arima, Ritsu Tsujimoto, Shin-ya Kawashiri, Takayuki Nishimura, Satoshi Mizukami, Takuhiro Okabe, Natsumi Tanaka, Yuzo Honda, Kazumi Nakahara, Naoko Yamamoto, Izumi Ohmachi, Mitsuo Kanagae, Yasuyo Abe, Kiyoshi Aoyagi : Prevalence of fear of falling and associated factors among Japanese community dwelling older adults.Medicine.97巻4号e9721.2018年01月
3. Yoshihito Tomita, Kazuhiko Arima, Mitsuo Kanagae, Takuhiro Okabe, Satoshi Mizukami, Takayuki Nishimura, Yasuyo Abe, Hisashi Goto, Itsuko Horiguchi,, Kiyoshi Aoyagi : Association of Physical Performance and Pain With Fear of Falling Among Community-Dwelling Japanese Women Aged 65 Years and Older.(共著), Medicine,94巻35号e1449頁-.頁,2015年09月
4. 富田義人, 東登志夫, 川原洋一, 岡部拓大, 水上諭, 金ヶ江光生: 整形外科外来患者における床からの立ち上がり所要時間と身体機能との関連性, 理学療法科学, 30巻6号 p.833-838,2015年07月

## 学生へのメッセージ

僕らの前に道はない 僕らの後ろに道は出来る この遠い道程のため (高村光太郎 道程 一部引用)

新設校の醍醐味は、皆さんが進むべき道を決めていいという点だと思います。もちろん我々教員は皆さんに寄り添い、社会に求められる理学療法士を育てて参ります。私は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の公衆衛生学分野で博士を取得しました。社会医学、公衆衛生学に対する学生の興味は、他の臨床科目等に比べ、高いとは言えないことが多いですが、社会医学の知識、公衆衛生学的考え方を身につけることは、理学療法学生にとって、非常に重要であると考えられます。国家試験合格、ひいては理学療法学生の将来に少しでも役に立てるように、講義・実習など、工夫して行っていきたいと考えております。

リハビリテーション科学分野は、医学の諸分野に比べエビデンス（治療に関する医学的根拠）が少ないです。理学療法がどのように人の役に立つことができるのかを社会に広めるためには、研究の積み重ねによる医学的根拠の構築が不可欠です。私は分野を問わず、学生・大学院生らが取り組みたいこと、新しいことに、挑戦していく姿勢を貫いていきたいと思っております。理学療法士免許取得後も、皆さん一緒に研究し世の中に名前を残る仕事をしましょう。そんな、人の生活を科学する研究マインドをもった学生、研究者も待望しております。